

# 第46回 全国育樹祭

いばらき 2023

誰かじゃない 僕が育てる 緑の日本

**お手入れ行事** 11月11日(土)開催 茨城県水郷県民の森 (潮来市)

**式典行事** 11月12日(日)開催 アダストリアみとアリーナ (水戸市)

## 潮来第一中学校「緑の少年団」育樹祭に向け苗木を育成中

11月11日(土)、12日(日)の2日間、第46回全国育樹祭が開催されます。現在潮来第一中学校では、令和5年2月に開催された「緑の少年団活動コンクール発表大会」において奨励賞を受賞された緑の少年団の皆さんにより、ウメ・ヤマボウシなどの苗木が大切に育てられています。育てられた苗木は、12日(日)の「式典行事」において、全国から選出された緑の少年団に贈呈されます。



おおかわ ゆうと 大川 悠人さん(3年)

しらかわ かほ 白川 佳穂さん(3年)



生長する苗木にだんだん愛着が湧いてきました。育樹祭に向けて精一杯育てていきたいです!



5月には細かった苗木がだんだん太く力強くなってきました。これからもっと力強く育てたいです。

## 地域おこし協力隊通信

第50回



リポーター…  
高橋 将行 隊員



株式会社Coelacanth  
代表取締役 佐藤穂奈美さん

こんにちは、協力隊の高橋です。日差しが徐々に強くなってきました。皆さん熱中症にはお気を付けてください。今年度4月より羽下(はが)隊員が着任したため、この協力隊通信は3人での輪番寄稿となります。昨年度までは小林・私の二人での寄稿でしたが、今年からは個々の執筆回数が少なくなりそうです。この協力隊通信も潮来市の皆さまとの大切なコミュニケーションツールのひとつですから、私も、二人以上に爪痕を残すような、印象に残る濃い内容を執筆しなければなりませんね。頑張ろう。

さて、先日、大洗町から株式会社Coelacanth(シーラカンス)の佐藤穂奈美さんという方が潮来市にいらっしゃいました。羽下の空き家活用事業について、講師をしてくださる空き家再生・不動産プロデュースの達人です。佐藤さんと今後のカリキュラム内容の整理や、制度設計等の確認、市内視察を行いました。その後、水郷旧家磯山邸を時間借りし、佐藤さんを囲っての食事を行いました。これは、羽下のアイデアです。磯山邸でみんなと過



鶏むね肉のチキン南蛮  
(心を込めて作りました)

ごす貴重な時間、出来合いのものや冷凍食品で済ませるのはあまりにも味気ないし、ステレオタイプにも。せっかく、立派なキッチンが備え付けられているんだから、これは是非活用したい。佐藤さんをもてなしたい。みんなで美味しい食事を楽しみたい。同じ釜の飯を笑って食べれば、みんな仲間。「みんなで食事すること」そのものが、どんな高級調味料より素敵なスパイス。突如として、おもてなし精神に掻き立てられた高橋は、地元野菜を使用した料理7・8品程度を皆さんに振舞わせていただきました。

この、磯山邸でのひとときについて、佐藤さんは「親戚の集まり」という表現をされていて、磯山邸の持つ「暮らしように泊まる」というコンセプトが、みんなで食卓を囲むことにより、より佐藤さんに伝わったのではないかと感じました。磯山邸は色々な利用方法の可能性がありますが、空き家の活用事業については、今後、活発に動いていくと思いますので、是非お楽しみに。